

# 自治体等との連携事例

2026年2月27日（金）

自治体・事業者のための外国人介護人材確保・定着セミナー

公益社団法人 国際厚生事業団

外国人介護人材支援部 部長 矢口 浩也

JICWELS

# (公社) 国際厚生事業団 (JICWELS) について

- 1983年に厚生省（当時）の認可により設立された公益社団法人
- 主な事業内容（2025年度）
  - ・EPA看護師・介護福祉士候補者受入れ調整機関としての事業／学習支援事業
  - ・外国人介護人材受入れ・定着支援等事業
  - ・国際協力事業 等

EPA（経済連携協定）に基づく  
看護師・介護福祉士受入事業



がいこくじん かいご じんざい しえん  
外国人介護人材支援



研修事業

アジア地域を中心とした開発途上国を  
対象に、自国での国づくりに役立つ  
厚生分野の人材育成研修を行っています。



国際協力（水道分野等）

諸外国の研修生を招聘して実施する研修事業の他、  
水道分野の調査やプロジェクトなどを通して、  
開発途上国の現場での開発協力にも参加しています。



# 外国人介護人材獲得に向けた取り組み（日本の介護PR説明会）

- ・介護の就労希望者の掘り起こしを行うため、送り出し国において日本の介護をPRする説明会を実施。
- ・2024年度より今後の送り出しが期待される南アジアを対象とした取り組みを強化。

ベトナム  
(2023,2024)



インドネシア  
(2023,2024)



フィリピン  
(2023,2024)



バングラデシュ  
(2024)



インド  
(2024,2025)



スリランカ  
(2024)



# 外国人介護人材獲得に向けた取り組み（帰国者交流会）

ベトナム、フィリピン、インドネシアの3か国において日本で介護の仕事をした経験のある帰国者の交流会を実施。

## ベトナム（2025年8月）



## フィリピン（2025年10月）



## インドネシア（2025年11月）



## 帰国人材に期待されること

- 1 特定技能外国人としての還流
- 2 介護福祉士国家試験再チャレンジ
- 3 日本語指導者・介護指導者としての活躍
- 4 日本の介護の魅力発信
- 5 送り出し国における高齢化への貢献

# 当事業団と自治体との連携事例（2025年度）

- ・都道府県・自治体からの依頼に応じ、外国人介護人材の確保・受入・定着に係る事業を実施。
- ・現時点では外国人介護人材の受入・定着に係る事業が多く、確保に係る事業は少数。

都道府県	事業
宮崎県	・ <b>介護の仕事 in Miyazaki 魅力PR事業 インドネシア</b> ・外国人介護人材受け入れ支援事業
石川県	・外国人介護人材雇用相談支援業務（セミナー・相談会） ・ <b>外国人介護人材受入環境整備</b>
兵庫県	外国人介護人材に対する介護技術等研修事業
福岡県	外国人介護人材介護技能等向上研修
調布市	外国人職員向け日本語能力向上研修
三鷹市	外国人職員向け日本語能力向上研修

ほかセミナー等多数

# 外国人介護人材の確保に向けた自治体との連携事例（宮崎県）

## ○目的

インドネシア現地において、学生や送り出し機関との交流を通じ、宮崎県や介護職の魅力を発信し、介護の就労希望者の拡大を図る。

## ○内容

- ・宮崎県内の介護事業者および県職員とインドネシア国内の送り出し機関 5 社を訪問。
- ・送り出し機関担当者や学生と外国人介護人材の採用や定着に向けた意見交換。
- ・送り出し機関の学生に向けて、宮崎県、介護の仕事、各事業者の魅力をPR。



# 外国人介護人材の確保に向けた自治体との連携事例（石川県）

## ○目的

石川県とベトナムの送り出し機関との協定に基づき、ベトナム人介護人材の受入れが円滑に行われ、かつ定着につながるよう、希望する県内の介護事業者に必要な助言等を行う。

## ○当事業団の役割

- 1 介護人材の適切な受入れができるよう、送り出し機関との協議・環境整備を実施。
- 2 介護事業所に対する個別オンライン面談を通して求人票の作成を支援
- 3 送り出し機関の学生と介護事業所との面談会の実施・調整

## ○ベトナム人介護人材受入れまでのフロー



# 外国人介護人材の確保に自治体関わる意義

- 1 安心・安全・公平性の担保
- 2 来日前・来日時からの関係構築による定着の促進